

厄年の年齢（成田山では女性の37歳はなく61歳です）

男性			女性		
前厄	本厄	後厄	前厄	本厄	後厄
24歳	25歳	26歳	18歳	19歳	20歳
41歳	42歳	43歳	32歳	33歳	34歳
60歳	61歳	62歳	60歳	61歳	62歳

厄年は数え年で数えます。数え年は、満年齢に1歳を加えます。

長寿の祝い

- ・ 還暦「赤」 61歳のお祝いです。

本掛還りと云って暦の干支が61年で生まれた年の干支にもどることからこの名がいられます。還暦祝いは、昔から赤ちゃんに還るという意味と赤は魔よけの色ということから赤いちゃんちゃんこ、赤いずきん、赤い座布団など赤い色のものを送るしきたりがあります。

- ・ 古稀「紫」 70歳のお祝いです。

唐の詩人杜甫の詠んだ「人生70年古来稀なり」から出ています。昔は短命な人が多く70歳まで長寿を保つのは本当にまれであったからですが、今日では決してまれなものではなくなっています。

- ・ 喜寿「紫」 77歳のお祝いです。

喜の字を略すと「(七が3つの漢字)」となり七が重なるので77歳のお祝いをいいます。室町時代から始まったといわれ本来は厄年の一つであったともいわれます。

- ・ 傘寿「紫」 80歳のお祝いです。

傘の略字「(入の下に十の漢字)」が八十に見えるところからこの名がついたものです。

- ・ 米寿「黄」 88歳のお祝いです。

「米」の字が八十八からできているところから米寿となり「米の祝い」とも云われます。昔は近親・縁故を招いて祝宴を催し参加者に杓の斗搔や火吹竹を贈る風習があったそうです。

- ・ 卒寿「黄」 90歳のお祝いです。「

卒の祝い」ともいい「卒」の俗字「卒」が九十と読めるところからこの名が出ています。

- ・ 白寿「白」 99歳のお祝いです。

「白字の祝い」ともいい、百の字から一の字を取ると「白」となり、また百から一を引くと九十九になるところからこの名がついたものです。

盤寿（ばんじゅ） 数え年の81歳のこと。

将棋盤のマス目が「九」×「九」＝「八十一」になることから。

百寿（ももじゅ） （100歳）